

機動戦士ガンダムSEED 日の国に吹く吹雪

特に梨

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

思いつきで書いたものです、作者には文才のかけらもないため、他作品や原作などいろいろなところからpak：お借りした表現があると思われます！

pak：他作品の引用などがお嫌いな方や抵抗がある方、「こんな低レベルな奴の何上手たれっか!」と思われた方は、パソコンの方は左斜め上の矢印ボタン(↑)を押してください、スマホの方は、戻るを押してください、「それでもいいぜ!」という方のみお読みください。
あらすじは、いいのを思いついた時に書きます!

ガールズラブ、アンチは保険です

目次

あらすじ（日記）？	1
崩壊の音	5
変更中終わり次第次書きます	
現在設定	10
日本の成り立ち	16

あらすじ（日記）？

日出国、日ノ本、黄金の国ジパングなどと、いろいろな呼ばれ方を
する国がある、かつて起きた戦争で敗戦国となり、戦勝国の面々に言
われるがままにされていた、一般の人々には毎日が平和に見えていた
そのころの日本は、ただの言いなりだった。

そんな中、中国を盟主とした、中北韓同盟は、世界に向けて宣戦を
布告した、第三次世界大戦の始まりだった、中国は海の向うである日
本に力を入れず周辺諸国とアメリカ、ロシアに矛先を向け核によるミ
サイル飽和攻撃を行った、核の飽和攻撃は世界中に大きな影響を与え
た、アメリカは英国やカナダと同盟を結びミサイル攻撃に備え、他国
へのミサイル攻撃に対してはほとんど干渉しなくなった、アメリカが
力を貸してくれないことが分かった欧州諸国はロシアと同盟を結ん
だ、ほかの国々も近くの国などと同盟を結び核に備える、世界中のほ
とんどの国は、守りに徹し、遠距離からの攻撃だけをしていた、そん
な情勢で、日本に何も起きないことなどなく、アメリカが助けてくれ
ないことや、核への潜在的恐怖で、日本中の人々は今までの生活が逆
転、反戦運動を行っている者がいたら怒鳴り散らすような世の中にな
っていた、死が近づき追い詰められた生き物は何をしでかすかわか
らないとはよく言ったものだ、急速な軍拡を行い、まず核ミサイルを
絶対に落とせる設備を2か月でそろえ、本格的に攻撃めんで力をつけ
始めた日本に、中国、韓国、北朝鮮の3国は太刀打ちできず、戦争か
ら3年で中北韓同盟は日本にたいして降伏、第三次世界大戦は終わり
を告げた、しかし、世界についた傷は治ることはなく、アメリカが同
盟を破ったことへの反発や、ロシアの欧州諸国併合により世界の軍事
バランスは一転、立場が危うくなった国々は責任を日本に押し付けよ
うとしたが、日本の急速的な技術発達と、軍事力を見せつけられては
攻撃することもできずに時間だけが過ぎていった、いつ戦争が始まる
かわからない世界情勢の中、世界屈指の力を持った日本は戦争前の平
和を取り戻していった。

この戦争からかなりの時間がたった現在の日本は太平洋共栄圏

という同盟を創設し盟主として周辺国や太平洋の島国と同盟を結んだ。

年号がコズミック・イラ（C・E）となり世界が宇宙開発に難航する中現れた万能の天才ジョージ・グレン、世界中から注目を浴びていた彼はデザイナビーだったといことをテレビの前で語った、デザイナビーの生成メカニズムを発表したことで、世界中でデザイナビー、コーディネーターと呼ばれるものたちが爆発的に増えていった、しかし、デザイナビー、子供に手を加えることに抵抗のある人々や、貧民層の人々は嫉妬や怒り、恐怖はどんどんたまっていき、コーディネーターを否定し、化け物とのしり始めた、

地球連合陣営のトップはコーディネーターを追い出すことを計画し、空にスペースコロニーを制作、そこでコーディネーターを働かせ、時を待つて、国中でコーディネーターを追い出しにかかった、そんなコーディネーターを否定する連合勢力とは裏腹に中立国の中にはコーディネーターでも受け入れる国があった、よく聞く国ではオーブ連合首長国などがあった。

日本もオーブと同じくコーディネーターでも受け入れると世界中に発表し、何を思ったのか、食糧生産コロニー2つを無償で提供し、スペースコロニープラントを一つの国として扱い、コーディネーターの自治を認めると発表、そして自国に来たコーディネーターで、プラントに行くものは無償でプラント行きの便に乗れることを伝えた、連合は、最初こそいろいろと言ってきたものの、日本が地上に残ったコーディネーターで中立国に行けないものはどう扱うのかを問うと、押し黙り、それ以降何も言わなくなった。

そして時は過ぎ

C・E70年 プラントと地球側との会談の席で起きた爆破テロ事件を引き金に、地球連合はプラントに宣戦布告、月面に待機していた月面艦隊が行った核攻撃で農業用プラント、ユニウスセブンに攻撃、24万人ほどの死者を出した、プラントは地球にニュートロンジャマー（NJ）を投下、ニュートロンジャマーは、核の分裂を阻害する効果があり、核兵器だけではなく原子力も使えなくなり、エネルギー

ギー不足の飢餓で数億人の死者を出した、NJの影響で通信機や、レーダーが使えなくなり、既存の兵器が全くの役立たずになってしまった連合側は、当初予定していた圧倒的物量による攻撃ができなくなり、さらにコーディネーターが作った人型二足歩行兵器、モビルスーツを投入により拮抗、11か月の時が過ぎていた、中立国もNJの影響を受けており、最初に中立宣言をしていた国の半数ほどは連合に吸収された、日本は火山多く、地熱発電もでき、NJの影響はほとんど受けなかった、しかし、大きく日本で変わったことが1つある、それは国の世論である、日本は昔から過去の歴史をほとんど正しく残し伝えていく文化があり、過去の祖先がコーディネーターに似た境遇を受けたことや、あの頃はどの国も守ってくれなかったことなどから国中で支援の呼びかけなどがあり、コロニーを2つ無償提供したのだが、そのコロニーの1つ結縁が連合の核攻撃で破壊されたことにある、結縁とはプラントと日本のこれからの縁があるようにとの意味合いを込めて決められた名前ですそれを破壊されたことは縁を壊したことにつながり、さらに破壊したのが核というところが一番重要だった、そして同じく世論の中で、NJのことも持ち上がり、数億人もの死者を出させたコーディネーターに脅威を抱いたことがある、世論の中で言うなら大きくまとめると中立7割　コーディネーター寄りが2割　連合よりが1割といったとこだったある程度時間がたてば減っていくだろうが、なくなることはないだろう、最近私たち日本もMSの制作に力を入れはじめた、オーブも同じと聞いた、これから世界はどうなるのか、それは誰にも、きつと神でもない限りわからないだろう。

「以上終わり」

「麗華終わったならご飯食べにいこ」

「すぐ行くわ」

掛けてあった上着を羽織、どたばたと出て行った

彼女が座っていた机の上に一冊のノートがある

日記帳のようなそれには彼女の名前が書かれてあった

《吹雪 麗華》

崩壊の音

宇宙には無限の可能性がある、ジョージグレンが現れる前に誰かが言った言葉だ、我々が周知している世界はこの世界のごく一部ではない、その言葉がきっかけで始まった宇宙競争、それはとても困難なことだった、地球から火星まで行くのですら大変な時間がかかる、それをもっと遠くの惑星まで行くとなると年単位では足りない、その時代の技術を集めて作られたロケットですら火星までの有人飛行でとん挫した、恒星間航行、星から星の距離を補給なしで行うそれは実現不能と認識され、その後のジョージグレンの騒ぎで消えていった。

雪花計画、宇宙開拓が消えつつある中、恒星間の航行実験を行う計画である、淡雪型巡洋恒星間航行試験艦一番艦、淡雪を使い開始されたこの計画は無事木星までの航行実験に成功し地球に帰還中だった。

そんな淡雪の中、有事の際の護衛要因たちの訓練施設に2人の女性がいた

「くそーなんで当たらないのよー！」

卵型のカプセルの中で一人の少女が座っている、カプセルは訓練のために使うもので、現在この女性は訓練中だった

彼女の視界に一筋の光が移る

瞬間、彼女の機体は吹き飛んだ

「あ、ああまた負けた…麗華強すぎるよー！」

彼女はカプセルから飛び出し隣のカプセルに駆け込む

「私はそんなに強くないって、たまたまよ、たまたま」

「たまたまであんたはエースになれるもんか！」

そう四季　夕夏が対戦していた相手、吹雪　麗華は日本が誇るエースパイロットである、他国との軍事演習や、テロリストなど数々の功績を遺す女性だった、本人はあまりそういったことに興味はないよう

だが、

「それより賭け事を持ち出したのは夕夏なんだからちゃんと守ってよね」

「な、なんでしたっけ？」

視線をそらして抵抗する夕夏

「イチゴパフェ！ちゃんと買ってもらうからね、もし約束を破ったら…ね？わかるよね」

麗華は甘味がかかるととても怖いのであった

そんなやり取りをしている2人に、一人の人が駆け寄ってくる、

「二人ともいい戦いでしたよ」

タオルと飲み物を持って歩いてきた女性、白露 紅葉

「紅葉サンキュー…！なんでこのポ〇リってこんなにまずいの？」

「夕夏がポ〇リを頼むからじゃない？それとこの船のポ〇リは独自配合してあるかららしいわよ？紅葉私にももらえる？」

「麗華さんはお茶でよろしかったですか？」

「ありがと、紅葉は訓練しないの？」

「いえ私は今日は非番なのでお茶を飲みながらお二人をサポートしますよ」

紅葉一緒にやろうよ！と引張ってカプセルに入れようとする夕夏、今日はしませんよと言う紅葉のやり取りをほほえましく眺めていた麗華、そのとき艦内にアナウンスが流れた

《緊急警報！ヘリオポリス付近にて熱源反応多数、交戦中だと思われます、総員第二警戒態勢！護衛部隊の方は自機にて待機してください》

アナウンスがなり終える前に、飛び出す3人、格納庫にある自機に飛び乗ると、通信士の方が現在の状況を伝えてきた、

《麗華さん、先ほどのアナウンスのあとにヘリオポリスにて救援要請がありました、この艦はこれよりオーブとの条約に基づき、ヘリオポリスに攻撃する敵を排除してください、本艦は避難カプセルの収容

を担当します、あなた方一番隊の方は敵攻撃をお願いします、護衛は二番隊が引き続き続行します、以上です、これより敵に対しての3度の交信を試みます、まあ期待しないで下さいね?でわ》

「夕夏、紅葉聞いてる?」

通信ボタンをONにして2人に通信をする

「聞こえてるよ」

「聞こえていますよ」

2人の返事が返ってきたことを確認し、続きを話す

「通信聞いてたと思うけど、敵を攻撃するわ、私と夕夏で敵の本体を攻撃するから、紅葉はヘリオポリスを回って敵母艦を攻撃してもらえませんか?」

指示を出しながら、コックピットのスクリーンに矢印で位置を示すその後数分話した後通信士からあんだ返信が来た、

《敵との交信は失敗、作戦開始をお願いします、ご武運を》

通信が切れると同時に、麗華の機体 零式宇宙戦闘機 菊花のエンジンが点火する

菊花自身のエンジン出力と、電磁カタパルトの力で一気に加速し、

菊花は飛び立った

青い光をちらつかせ宙の闇に消えていく

その光跡は2、3と何度か光っては消えていった

ヘリオポリス周辺、連合軍のメビウスがザフト軍のMSに撃墜される、数はメビウスが多いがMSに勝てずに消えていく中、オレンジ色のメビウスが1機のMSに致命傷を与え、落とした

(やっと一機目かよ、おいおいこれはやばいんじゃないやねえの?)

スクリーンに映っている反応は自分だけでほかの味方はすべて消えていた、敵を探しながらヘリオポリスに接近するメビウスの上から2機のMSが襲った、1発目の攻撃はよけたが2発目がかすり、損傷、敵の3発目が赤く光る

(畜生……ここまでか)

自分の選択に後悔したがもう遅い、3発目が放たれる瞬間、自分の後ろから放たれた青い光に貫かれて、敵MSは爆発した、二機目が警戒するが意味がなくあっけなく爆散

(味方の攻撃?どこから)

《そのメビウスのパイロット、あなたたち連合がヘリオポリスで、オーブと何してたかわからないけど、条約にのっとりオーブ勢力の敵を殲滅する、邪魔しないでね》

女性の声がモニターから聞こえた

一瞬で過ぎていった機体に見えた赤い日の丸

(日の丸ってことは日本か……)

また厄介なところを見つかったなつと、一人こぼす

そんな中、突如ヘリオポリスを中から光が飛び出した

「中の敵を先に倒さないとだめね、夕夏……こらせていいかしら?」「了解」

返事をもらう前からヘリオポリスに向けて進み始める、ヘリオポリスに先ほど空いた穴から逃げ遅れた人が吸い出されたのだろう、近づくとつれて数人の死体を発見した

(ひどいことを……)

2発目のビームがはなたれ、今にも壊れそうなヘリオポリスに入る、中ではザフトのシグーと不明MSが戦っていた、

(連合側がああのビームを……)

これ以上の攻撃をやめさせるため、通信機能を味方限定の通信から、入れ替える

《ヘリオポリスで戦闘中のMS攻撃をやめなさい!》

シグーが逃げるのを連合のMSは追撃しようとして銃を構える

《ヘリオポリスで戦闘中のMS!攻撃をやめなさい!》

なおもひかないMS

《うっな!》

MSの放ったビームはシグーには当たらず、コロニーの中心ともいえる柱に迫る、

反射機能展開

麗華は斜め上からビームに向かって突っ込むと、ビームは菊花に切り裂かれるようにちりじりに飛び柱には当たらず、上の壁を破壊した
《アンノーンMSのヘリオポリス攻撃を確認、3度めの警告無視、オーブとの条約にのっとり攻撃を開始します》

通信で聞こえるように言い、敵のMSの持っていた武器を破壊する、

1度旋回して、2度目の攻撃をしようとしたとき、通信が返ってきた

《地球連合軍所属マリュー・ラミアスです、日本軍の方攻撃をやめてください!》

マリュー・ラミアスと名乗る女性が通信をしてきた、コックピットのハッチを開けて無抵抗ということを表している、それよりも麗華が反応したのは

「子供?」

ハッチの中でMSを操縦していたのは男の少年だった

変更中終わり次第次書きます 現在設定

《日本》

第三次世界大戦で急速な発展をし、世界一の経済大国となった、一時期は中国、韓国、北朝鮮の3国を傀儡政権としていたものの、3国を手に入れてもメリットが少なく、3国を合併することで独立を認め、その後、世界的な事業にも参加し、軍事力だけで見ても世界1となった。

核攻撃の恐ろしさと、周辺諸国からの批難を受け、アメリカは北アメリカとイギリスからなる大西洋連邦を作りこれに加盟、ロシアは欧州諸国からなるユーラシア連邦を作りこれに加盟した、ほかの諸国も同盟を作り、他同盟に対抗する中、日本は太平洋共栄圏という同盟を創設し周辺諸国を牽制した。

そして宇宙競争が始まり、年号がコズミック・イラ（C・E）に代わり、今に至る

《太平洋共栄圏》

盟主：日本

同盟国：フィリピン、台湾、ワケア国

（ワケア国はオリジナルの国です、アメリカが自国防衛に力を入れつつあり手薄になりつつあったハワイ島周辺は、このままでは危険だと考え、日本に助けをもとめ、アメリカとの交渉後、多額の金と一部の兵器の情報と交換で太平洋の西側諸島を譲ります、以降日本はハワイ島に住む人々に自治権を渡し、数年後には1つの国として独立を認めます、名前はハワイ神話の父ワケアからとりワケア国として小国ですが同盟に入った）

《自治権を渡す交換条件としてハワイ沖に人工島を建設、そこで日本が在ワ日本軍を在住させることが条件》

傾向：中立国

同盟内容：同盟国が戦争、および災害などに見舞われたときに援護または援助する、中立国であること

《日本軍》

《陸》

・ 42式単装戦車

三菱重工が主体として開発、車体を作った現在の日本の主力戦車、タイプA、タイプBが存在しており、こちらはAタイプの車体を使っている、電磁バリアを展開することができ、ある程度の攻撃はそらす、またははじくことができる、八式国産エンジンが使われており、燃費性、安全性で優れている

・ 42式電磁砲戦車

上記で説明したが

装甲がAより薄く、速度、機動性において高い、車体が電磁砲（レールガン）搭載用にされて設計されており、小型原子力発電機、一基と予備電力用に八式国産エンジンが使われている。

・ 14式地对空警戒車

同じく三菱重工が開発した対空戦車、主な任務は42式戦車や兵員輸送車の護衛

・ 60式水陸両用戦車

同じく三菱重工が設計、太平洋の島々に主に配備されている

あとは本編に出次第書きます

《空》

・零式艦上戦闘機七八型
三菱重工が開発した艦上機、新しいステルス性を求めるあまり、新しいシステムRRF（レーダー反射膜）を開発、RRFを使うとある程度の形さえしていればNJ圏内であれば映ることはなく、圏外に置いても、ある程度強力なレーダー波ではない限り移ることはない。

武装

- 七七式機関砲2丁
- 二一式小型空対空ミサイル10発
- 二二式空対艦ミサイル6発
- 二三式空対艦ミサイル6発

・九二式高速戦闘機

一撃離脱をするためだけに作られた、上記のRRFをつけた状態でマツハ8を出し敵に爆撃、またはミサイルで攻撃をし、基地に戻るための機体、演習でしかまだ使われていない

・五八式大型輸送機

川崎重工が開発、42式戦車を3台積んで、無補給で地球を一周できるほどの航続距離を持っている

あとは本編で出次第…

《海》

・麗型護衛艦（DD）

IHIが建造6000t級護衛艦

- ・夜桜型護衛艦（DDG）
- IHIが建造8000t級護衛艦
- ・朝霧型護衛艦（DDH）
- IHOが建造7000t級護衛艦

・攻撃型原子力空母 鳳翔

零式艦上戦闘機七八型

哨戒へり

対戦へり

救急へり

を搭載可能

・山城型遠征旗艦用巡洋艦

IHIが建造15000t級巡洋艦

同盟国に駐留時の旗艦にするために建造された

他は本編で触れ次第：

《宇宙》

・桜花型護衛艦

ビーム砲やレーザー砲などを積んだ護衛艦

・朝風型護衛艦

桜花と一緒

・夜長型宇宙空母

零式艦上戦闘機八四型を搭載

・零式艦上戦闘機八四型

宇宙空間でも航行できるようにした七八型

・菊花型艦上戦闘機

一部のエース用に作られた航空機、八四型と違うのは、スピードと、

特殊な機能として短時間だけビームをはじく膜を形成する

・淡雪型恒星間航行試験艦

雪花計画で恒星間の無補給移動を試験するために建造された一番艦淡雪、大気圏を自力で上り下りすることも計画の一つだったことからかなりの耐熱性、速力、装甲を持っている、護衛のため、八四型を搭載、麗華たちの部隊がいたため、菊花も搭載された
ある程度の自己防衛用に装備がある

《キャラ紹介》

第一特務団 通称 花鳥風月

・吹雪麗華 (ふぶき れいか)

24歳

女

性格は冷静だが、甘味のことになると性格が変わる

・四季夕夏 (しき ゆうか)

23歳

女

性格は活発でいつでも明るい、バトルジャンキー要素が少しある

・白露紅葉 (はくろ もみじ)

24歳

女

性格はおとなしく、大和撫子を連想させるが、少し百合ぽくなった
りする

・曙 晴香 (あけぼの はるか)
22歳

女

性格は臆病で人見知り、メンバーの中で1番最後に来たため最初のほうは小動物のようにいつも怖がっていた(今もたまになる)

日本の成り立ち

第三次世界大戦、世界中を恐怖与えたこの大戦の始まりは中国からだった、世界一の人口を誇る中国は自国の増えすぎた人口を抑えるすべがなく、世界中から食料を輸入し始めたのはいいが国中の人々に行きわたる分には足りず、国庫をこれ以上食料で失うわけにもいかなかった中国国家主席は輸入船団に軍を護衛と称して同行させ、取引相手に脅し食料を安く手に入れようとしたが、国際連合はそれを許さず即刻辞めるようにいった、だが中国政府は断固拒否し、韓国、北朝鮮に同盟を持ち掛けた

韓国も北朝鮮も世界から見放され自国民からも支持を失いつつあり、国民の支持を得るためこれに同意し同盟に参加した

三国同盟トップが話し合い、どのような方法をとってもアメリカ、ロシアが危険になると判断し、同盟が結ばれて半年後にアメリカロシアの首都や主要都市に核の飽和攻撃を開始、周辺国には軍を派遣してどんだん領土を増やしていった

アメリカもロシアも黙っておらず原潜や本土から核ミサイルを発射、するが三国同盟の攻撃は止まらず、米露の国民たちは終わらない核の雨に恐怖し、政府に怒りの矛先を向けた、自国のことで手が詰まりだす米露の2国は自国に防衛戦力を集め、ミサイルの迎撃に力をすぎだし、同盟国の派遣軍までもを撤退させた

日本の米軍も撤退を開始し、核攻撃を受けた日本国民は潜在的な恐怖におびえ、他国が守ってくれないのなら自分たちがやるしかないと判断し、憲法改正には多くの国民が賛成し、急速な軍拡化を開始するが即座に防衛力が上がるわけもなく都市部や有力な場所人口が多い場所に範囲を絞り、核用の迎撃ミサイルを展開、他の土地は核の攻撃を受けた。

開戦から二か月、急速な軍拡の影響が出始め、最新のシステムやレーダー設備を開発、迎撃ミサイルもより効果的に、低コスト化させることに成功し防衛面においては高確率で撃墜できるようになる

そして第三次世界大戦開始から1年、自衛隊を国防軍に改名し、第

1次朝鮮半島制圧部隊により朝鮮半島の主要都市すべてを制圧し、中国への道が開かれた、中国近海は日本の潜水艦により制圧されており、海上艦艇は出向することもできず、いずも型護衛艦を改造し耐熱甲板に改装した出雲改軽空母から発艦した新型ステルス機による爆撃と上陸部隊による攻撃で北京に上陸、挟み込む形で朝鮮半島から来た陸上部隊と一緒に北京を制圧により中国は降伏した

それから世界はめまぐるしく動き出した、核による放射能汚染の対応も被爆者の対応も軌道に乗り、なんとか目途が見え始めた

国際的にも動き出し、第三次世界大戦アメリカが条約を一方的に破棄し、撤退したことが国連で指摘されアメリカ優位の時代は終わりを告げた、中韓北については、周辺諸国で分割という案が出たが、日本は中国に韓国と北朝鮮を併合させ一国にまとめることで合意し、独立を認めた、各国から非難の声も上がったが、唯一の戦勝国である日本に反論ができる国はなく日本の意見に賛成国が多数で決定した

それから9年後国連はその意味をなくし、解体され 米・英・加による大西洋連邦、EU諸国によるユーラシア連邦、中国と周囲の小国によるアジア共和国が誕生、他国も徐々に共同体を作り始めた

同じ年に第三次世界大戦で停止していた宇宙開発計画が再開される

それから6年後、宇宙開発も本格化しているなか、万能の天才ジョージ・グレンが自分はデザイナーベビーだということを告白し、製法をネットに公開、世界中でコピーネーターの存在が明かされ、ブルーコスモスは自然の摂理に反しているとこれを否定

それから14年後、ジョージ・グレンが木星圏から持ち帰った化石を各国が合同で調査したところ、「偽物である可能性は発見できなかった、クジラ並み…いやクジラ以上の知能があると思われる」研究者たちの発言で世界が騒然、各国の首脳は何度も会議をするも1年たっても結論は出ず、宗教家は権威喪失、第1次コピーネーターブームが到来、波に乗ったように宙ではコロニーが各国で製造が開始された

C・E58年アスハ代表が軌道エレベーターアミノミハシラの建設を開始

日本がかかわっているのではないかと一時期話題に上った

日本が製造したコロニー2機をプラントに譲渡

コーディネーターとナチュラルとの関係が悪化、もはや止めることのできない状況まで来ていた、コーディネーターのMS兵器を見た日本のある企業がこの事業に参戦、日本国家秘密として研究開始

そしてC・E70年ブルーコスモスが理事国とプラントの交渉の場を爆破、コーディネーターとナチュラルの抗争は激化の一步をたどり、政府の宣伝活動と、情報操作により反プラント意識が植え込まれ、2度目の交渉の席で起きた爆破テロにより理事国代表人および各国の首脳陣が死亡、これはコーディネーターの仕業だと断定し、宣戦布告だと発表、地球連合を創立し、このときアスハ代表が「いかなることがあるかとオーブは独立を貫き中立である」

と宣言、日本とオーブと日オ中立保護条約を締結、両国家とも中立で国家的危険が迫ったとき援助または必要限度の支援をする条約時を同じく、日本は中立国である、スカンジナビア王国、南アメリカ連合、大洋州連合に対してオーブと同じ条約を結ぶ

血のバレンタイン、連合軍をモビルスーツで迎撃、しかし1発漏らしたミサイルそれは核ミサイルで1基の食糧生産プラントと整備中のコロニー1つを破壊、24万3721人の犠牲者を出したが連合側は核攻撃を否定、コーディネーターの自爆攻撃と非難、クライン議長が犠牲者の追悼式にて徹底抗戦を宣言、中立国に物資を提供すると勧告、大洋州連合と南アメリカ合衆国はこの勧告を受諾

地球連合はこの声明を受け、南アメリカ合衆国に宣戦布告、日南中立保護条約にのっとり日本に救援要請を出す、日本はこの要請を受諾、各国は中立国の日本が参戦したことに驚き、親プラント国家だと

宣言するも、日本の影響力が大きく分さらに南アメリカに送った部隊が日本軍に連敗しこれ以上は危険と判断、南アメリカ合衆国はパナマ運河を割譲、休戦協定を結んだ、このとき前線で活躍した日本軍の強さに世界が注目

日本は「我々日本は人道的行動に反した連合軍側の核攻撃に対して抗議し、我々日本は地球連合に対して兵器の輸出、および資源食料の輸出を制限する」と宣言、しかしのちの大洋州連合の戦闘には参加せず、大洋州連合の救援要請に対して日本は「日本はこの勢力にも属さないゆえに大洋州の救援に軍を動かすことはない」と宣言し軍の派遣はせず、物資や医療団体、国境無き医師団を派遣するも、大洋州連合は地球連合に併合される

南アフリカ戦線で活躍したある部隊、敵には a と言われ恐れられ、休戦後に日本で発表された a こと第一特務部隊の彼女たちこの世界で何を思い、この世界にどうかかわっていくのか、戦争は始まったばかりだ